

杵束公民館（地域学校協働活動・まちづくり）

<p>【活動名】 【活動の主体・エリア】</p>	<p style="text-align: center;">弥栄の未来を考える ～持続可能なまちづくりに私たちができること～（弥栄中学校1年）</p>
<p>【めあて・目標】</p>	<p>弥栄の現状を知るとともに、課題に取り組みながら弥栄の特色を生かした生き方について自分の考えをまとめ、地域の人に情報を発信する。</p>
<p>【子どもたちに身に付けさせたい力】</p>	<p>郷土愛、向上心、自尊心、情報発信力、対話力、思考力</p>
<p>日時：令和2年9月24日（木）9：30～12：30 場所：弥栄中学校（PCルーム、美・技術室）、弥栄支所、弥栄会館、老人憩いの家 参加人数：弥栄中学校1年生 5人</p> <p>事前に、弥栄自治区長より、弥栄の現状・強み・課題を教えてもらった。その後、テーマを3つに絞り専門の方々に話を聞き、体験をさせてもらい、「ひと・もの・こと」に触れた。その上で、生徒たちは、課題を見つけ、深く調べていた。</p> <p>当日は、3つのグループに分かれて活動した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まちづくり 弥栄の自然と人の魅力を伝えるため、プロモーションビデオを作った。 このプロモーションビデオは、弥栄の朝市等で流し、地域の方々に見てもらった。 ○林業 浜田市の木を使ったモノ作りに挑戦した。学校で使うベンチやゴミ箱を作った。 木のぬくもりあふれる作品ができ上がった。 ○防災 弥栄にある備蓄倉庫の内、3つの備蓄倉庫を見学した。 弥栄支所・弥栄会館・老人憩いの家の方々に備蓄倉庫の特徴や以前あった災害時の様子等を話してもらった。 <p>3つのグループともに、活動の最後に質問タイムを設けた。 後日、弥栄中学校の学習発表会にお世話になった講師の方々を呼び、生徒たちの考えや体験して分かったことなど、まとめを発表した。</p>	
<p>講師ボランティア 関わった団体・組織・機関等</p>	<p>石央森林組合3名、弥栄支所3名、杵束公民館運営推進委員1名、地域住民3名、杵束神楽社中、弥栄の朝市「や市」の出店者</p>
<p>振り返り （良かったこと、反省点 など）</p>	<p>事前に弥栄自治区長に弥栄の現状・強み・課題を覚えてもらうことで、今自分たちの住んでいる町の状況を把握できた。その上で、「ひと・もの・こと」に触れたので、課題が見つけやすかったのではないかと思います。</p> <p>例年、講師の方々にはまとめ発表を、披露する場がなかったが、今年は学習発表会に呼び、披露できて良かった。</p> <p>この授業が2年生3年生と段階を踏んで、色々な角度から深く弥栄を知り、もっと弥栄に愛着を持つことができるようになれば、さらに良いと思う。</p>

